



平成 22 年 2 月 3 日

各 位

会 社 名 日工株式会社
代表者名 取締役社長 深津 隆彦
(コード番号 6306 東証・大証 第 1 部)
問合せ先 取締役経営企画部長 桜井裕之
(TEL. 078 - 947 - 5263)

中国合弁会社設立に関するお知らせ

日工株式会社は、平成 22 年 1 月 26 日に山推工程機械股份有限公司（董事長 張 秀文氏）及び武漢中南工程機械設備有限責任公司（董事長 胡 嘉慧氏）との間でコンクリート関連設備事業を行う合弁会社を設立することで合意しましたので、お知らせ致します。

記

1. 合弁会社設立の経緯

当社は、主たる事業のひとつであるコンクリート関連設備事業の海外事業強化を目指し、高速道路、高速鉄道、空港等インフラ整備に伴い、高品質コンクリートの需要が急増している中国市場において、コンクリート関連設備事業を推進するため、中国武漢市にある山推工程機械股份有限公司の子会社である山推楚天工程機械有限公司に出資する形で、中国企業との合弁会社を設立することと致しました。

パートナーとなる山推工程機械股份有限公司は、山東重工集团公司に属し、中国国内トップシェアのブルドーザー等の建設機械を製造販売している大手建設機械メーカーで、国内外に幅広いネットワークを有しております。武漢中南工程機械設備有限責任公司は、湖北省で建設機械等の販売・サービス事業を展開しており、当社中国現地子会社である日工上海工程機械有限公司の販売代理店でもあります。

また、山推楚天工程機械有限公司は、山推工程機械股份有限公司が平成 20 年 5 月にコンクリートポンプ及びコンクリートミキサ車等の製造販売会社を買収し、設立した会社です。

当社は、当社子会社の日工ダイヤクリート株式会社が平成 18 年 10 月に三菱重工業株式会社よりコンクリートポンプ事業を譲り受け、超高層ビル建設等に威力を発揮する新型コンクリートポンプ車を開発する等、コンクリート関連設備事業を強化して参りました。

本件、合弁会社設立に伴い、当社の保有するコンクリート関連製品に係る技術及び人材、ブランド等の経営資源を投入し、需要が急増しているコンクリートプラント及びコンクリートポンプ車等の製品品質・機能を向上させ、中国市場におけるコンクリート関連設備の事業展開を、合弁事業を通じて行うこととなりました。

同時に、当社現地子会社である日工上海工程機械有限公司で製造しているアスファルトプラント等の製品品質の向上、販売・調達ネットワークの活用等により、市場シェアの向上にも資するものと考えております。

2. 合弁会社の概要

- (1) 名 称： 山推楚天工程機械有限公司
(諸申請の認証後、山推日工建設機械有限公司に社名変更予定)
- (2) 設立予定日： 平成 22 年 4 月頃 (予定)
- (3) 本店所在地： 中国湖北省武漢市東湖新技術開発区東二産業園

- (4) 代 表 者： 董 事 長 曹 永 信（ 予 定）
- (5) 資 本 金： 220 百 万 人 民 元 （ 内 当 社 出 資 金 8,250 万 人 民 元）
- (6) 事 業 内 容： コ ン ク リ ー ト 関 連 機 械 の 製 造 ・ 販 売
- (7) 決 算 期： 12 月 31 日
- (8) 出 資 比 率： 山 推 工 程 機 械 股 份 有 限 公 司 55.625% 日 工 株 式 会 社 37.5% 武 漢 中 南 工 程 機 械 設 備 有 限 責 任 公 司 6.875%

3. 事業の内容及び計画

(1) 事業の内容

コンクリートミキサ車、定置式コンクリートポンプ、ブーム式コンクリートポンプ車、バッチャープラント等の開発、製造、販売

(2) 事業の計画

工場建設等設備投資を順次実施し、コンクリートミキサ車 約 500 台／年 定置式コンクリートポンプ 約 150 台／年、ブーム式コンクリートポンプ車 約 90 台／年、バッチャープラント 約 10 台／年程度を製造・販売し、年間売上高約 40 億円を目標としております。

4. 業績への影響

当該事業が平成 22 年 3 月期連結業績に与える影響はありませんが、平成 23 年 3 月期以降の業績見通しを含めまして、今後の進捗状況に応じ精査のうえ開示すべきものがあれば追って開示いたします。

以 上